



本年4月開設

工事が進む福祉保健センター

修正案は否決

修正案否決・差替提案

# 国保税改正、福祉保健センター条例など 42議案を可決！

## 議員期末手当 0.2ヵ月減額…議会側が提案

平成22年  
12月  
定例会

11月29日～  
12月15日

12月定例会は、11月29日から12月15日までの17日間の会期で開かれました。  
一般質問では、18人の議員が質問に立ち、福祉、教育、医療、環境問題など、市政の課題を取り上げて、活発な論戦を展開しました。

市長から提案された議案等は、条例13件、一般会計などの補正予算14件、指定管理者の指定9件、規約変更など3件、人事案件2件、報告1件の、合計42件です。

そのうち、市長等及び職員の期末手当などを減額する条例3件は、初日に全会一致で可決しました。

人事案件と報告以外は、質疑の後、各常任委員会で審査し、最終日の15日に委員長報告の後、討論・採決が行われました。

その結果、国民健康保険税条例の一部改正については、修正案が提出されましたが、否決となり、賛成多数で原案どおり可決しました。

市長から提案された議案等は、条例13件、一般会計などの補正予算14件、指定管理者の指定9件、規約変更など3件、人事案件2件、報告1件の、合計42件です。

そのうち、市長等及び職員の期末手当などを減額する条例3件は、初日に全会一致で可決しました。

人事案件と報告以外は、質疑の後、各常任委員会で審査し、最終日の15日に委員長報告の後、討論・採決が行われました。

その結果、国民健康保険税条例の一部改正については、修正案が提出されましたが、否決となり、賛成多数で原案どおり可決しました。

この結果、国民健康保険税条例の一部改正については、修正案が提出されましたが、否決となり、賛成多数で原案どおり可決しました。

これに対して、低所得者の値上げ額を抑える修正案が提出されましたが、否決となりました。

◎行政組織条例等の改正：平成23年4月から、医療保健センターを「市民医療センター」に、水道部を「上下水道部」に改めるものです。

◎住民基本台帳カードの利用に関する条例：コンビニに設置されている端末機及び自動交付機から住民票の写し等の交付を可能にする新規制度です。

◎都市公園条例の一部改正：惣右衛門公園及び北部公園の改修に伴い、使用料を改定するものです。

【専決処分の報告】  
歳入歳出7億4887万円を追加するものです。主な歳出の内容は下表のとおりです。

ち、活発な論戦を展開しました。↓一般質問

最終日には、教育委員会委員の任命と人権擁護委員候補者の推薦が提案され、いずれも同意しました。

新規に提出された請願4件のうち、「後期高齢者医療制度の廃止に関する意見書の提出を求める請願」は、賛成多数で不採択となり、その他は継続審査となりました。

議員の期末手当を0.2ヵ月減額する条例改正案が、初日に委員会提出議案として提案され、全会一致で可決しました。

6日から3日間行われた一般質問では、18人の議員が質問に立ちました。

くりと福祉の向上を図るために新設される施設の運営に必要な事項を定める新規条例です。

センターの休館日は当初、「第一・第三・第五日曜日」で提案されましたが、委員会の審査状況を踏まえて、市長は取り下げて、「第一・第三日曜日」に提案し直しました。

国民健康保険税条例の改正：①医療分の賦課方式（4方式を2方式）の変更、②医療分・後期高齢者支援金等の税率バランスの見直し、③低所得者に配慮した減額税率の適用、④高額所得者に対する応分の負担の見直し、以上4点に着目し税率改正を行うものです。

この結果、国民健康保険税条例の一部改正については、修正案が提出されましたが、否決となり、賛成多数で原案どおり可決しました。

### 議案の概要

◎市長及び副市長の給与・教育長の給料等、職員等の給与に関する条例等の改正：期末手当支給率の0.2月分（職員は勤勉手当0.05月分含む）減額と、職員の月例給を引き下げます。

◎福祉保健センター条例：健康診査や保健指導など、市民の健康づくりと福祉の向上を図るために新設される施設の運営に必要な事項を定める新規条例です。

◎新曽第二土地区画整理事業の仮換地案に伴う訴訟費用の補正。  
【人事案件】  
◎教育委員会委員の任命 羽富正晃（はとみまさあき）氏（再任）  
◎人権擁護委員候補者の推薦 駒崎悦司（こまざきこうじ）氏（再任）



大手ショッピングセンター等に設置されている自動交付機



あけましておめでとつございいます

戸田市議会議員一同



## 一般会計補正予算の主な事業

補正額7億4887万円の中身は

- ①電子計算組織運用事業 1674万円  
住民記録及び税・収納システム（新住民情報システム）の各業務上で必要とする機能追加や仕様の変更に係る経費
- ②障害者自立支援事業 1億9491万円  
負担軽減措置や制度変更等による、障害者自立支援事業に係る各種サービス利用者増加に伴う扶助費などの経費
- ③生活保護扶助費 6億4545万円  
生活保護世帯の増加に伴い、生活扶助、教育扶助、医療扶助などの増
- ④感染症対策事業 1970万円  
低所得者に対する新型インフルエンザ予防接種の費用負担軽減措置を昨年に引き続き実施
- ⑤都市計画道路前谷馬場線整備事業 6754万円  
用地取得に係る物件移転補償費の増
- ⑥人件費補正 △2億3743万円  
給与改定に伴う月例給の減、期末・勤勉手当の0.2ヵ月分の減退職者・人事異動による職員数の増減に伴う精査

指定管理者の指定

施設名	期間	指定管理者	施設名	期間	指定管理者
文化会館	5年	(財)戸田市文化体育振興事業団	福祉作業所ゆうゆう	5年	(社)戸田わかさ会
スポーツセンター	5年	(社)戸田市社会福祉協議会	福祉作業所かがやき	5年	(社)富士見町開発公社
心身障害者福祉センター	5年		少年自然の家	5年	(株)こどもの森
福祉作業所もくせい園	5年		児童センター	5年	
勤労青少年ホーム	1年				